鹿ノ台自治会会員の皆様へ

回　覧

令和４年11月６日
鹿ノ台自治連合会
会長　田口　信義
書記　北野　裕司

令和４年11月度　鹿ノ台自治連合会役員会

11月６日に自治連合会役員会が行われましたので、下記の通り報告いたします。

【日時・場所・出席状況】

- 日時・・・11月６日（日）９時30分～12時30分
- 場所・・・いきいきﾎｰﾙ２階大会議室
- 出席・・・田口連合会長、各自治会長（令和４年度連合会役員）11名、
  島原顧問、小竹事務局長

～11月連合会議事録～

【田口連合会長より】

イ）鹿ノ台未来まちづくり会議（10/23）について

・子育て分科会より

１１月６日（日曜日※本日）10：30～12：00、ふれあいﾎｰﾙ会議室といきいき広場にて親子で参加して楽しむｲﾍﾞﾝﾄ≪たけのこ　ふれ愛　in 鹿ノ台≫を開催します。
（１００名の募集に対して多くの参加希望がありました。）

・街の賑わい分科会について

≪Toiro 主催のｺﾝｻｰﾄ≫を１１月６日（日曜日※本日）１３：００～１６：３０を中央公園にて開催。

※春は「森のｺﾝｻｰﾄ」として未来会議の主催で行ったが、今回は日程等調整が不十分の為、Toiro の主催でおこなわれた。今後の活動方法等について検討の余地があります。

ロ）支え合い準備委員会の活動について報告がありました。

①　『困り事ｱﾝｹｰﾄ』についての中間報告

- 『困り事ｱﾝｹｰﾄ』は 11/3 現在では、総戸数に対する回収率は 73%です。
- 現時点で要望が圧倒的に多いのは『電子回覧』です。次いで『電球交換』『越境枝切り』『送迎支援』と続きました。
- 『電子回覧』の要望については、各会長・評議員・住民の間の電子回覧を（結ﾈｯﾄや LINE 等を活用して）検討の上で進めていきたい。（要望の多いﾌﾞﾛｯｸで試行予定）
- ﾃﾞｰﾀをﾏｯﾌﾟ化して分り安くし、その後の対応に生かしていきたい。
- 調査項目の内、関連する団体や委員会にお任せする内容と、支え合い準備委員会で行う内容に分けて対応をしていきます。
- 意見記述だけの人も多く、後日整理し反映予定をしています。

鹿ノ台自治連合会　http://www.shikanodai.jp/　s-rengou@m5.kcn.ne.jp

＜今後の予定＞

・11/10 頃を目処に、11/3 時点の調査を集約しﾏｯﾌﾟ作成。
・11/13（日曜日 13：30～）困り事ｻﾎﾟｰﾄﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ募集の説明会開催。
・11/15（火曜日）役員会開催
・11/27（日曜日 14：00～西集会所）担当評議員/支え合い役員会合同会議開催。

②孤立・不安等に対する勉強会の参加報告

・11/1（火曜日）14：00～16：30 に東集会所にて『傾聴講習会』が開催されました。
13 名（うち男性 9 名、女性 4 名）が参加されました。
講師である「吹田傾聴ほほえみ」代表の長谷川先生より、『傾聴』の意義やその効果等について講話頂きました。
・奈良県庁主催のｺﾐｭﾆﾃｨｰﾅｰｼﾝｸﾞ（C.Ning）に 2 名の方が参加されました。
Zoom による 4 回講座で『人と人を繋いで街を元気にする』という実践講座でした。
・いずれも、「人と人との関係構築」からｽﾀｰﾄしていき、その中で少しずつ問題解決の方向性を見つけていくというものでした。

ハ）生駒市自治連合会（11/2）について

①『県域水道一本化についての説明会』について

・県域水道一本化についての説明会が 11/20（日曜日 14：30～16：30）にたけまるﾎｰﾙにて開催されます。
・人口減による水道料金の減少、老朽化や耐震化へのｺｽﾄｱｯﾌﾟから令和 3 年度に奈良県と 27 市町村で覚書を交わしたものの、令和 4 年に奈良市が脱退。
現状 17 ある浄水場を 7 つに統合予定（真弓浄水場は残る予定）

②奈良交通からの提案『北生駒 5 路線の改編・廃止』について

・奈良交通の赤字路線について、申し出があり。対象となる自治会で説明会を開催も『説明が遅い』等紛糾した為、生駒市長懇談会で市長より
  ・あくまで提案であり、すぐ決まるわけではない事。
  ・住民ｱﾝｹｰﾄを取ると利用の声が多いが、実際に利用する人が少ないのが現状
  ・これを機に乗車が減らないような街づくりにしていきたい。
  等の説明がありました。

③市長懇談会（11/2 水曜日 15：30～17：00）について

・各会長の意見を地区で集約し、各地区 2～3 の質問に市長が返答していました。
＜北地区の質問＞
  ・奈良交通問題について（※上記記載の通り）
  ・非自治会員に対する自治会の対応について（非常時対応など）
＜南地区の質問＞
  ・家庭用ｺﾞﾐ捨て基準について（汚れたﾌﾟﾗｽﾁｯｸ等）
  ・生活周りのﾎﾟｲ捨てなど（道徳・ﾏﾅｰ低下）
＜西地区の質問＞
  ・公共交通問題について

ニ）ｺﾐｭﾆﾃｨｰｽｸｰﾙ（10/12、10/21）について

①学校運営協議会（10/12）について

・中学校授業参観：小学校と比べ、落ち着いて授業を受けている。
・中学校図書館が良く整備/分類されている。
・小学６年生の全国学力は、全国/奈良県と比較し平均より若干高い水準。
・小学校の情緒安定性、学校の楽しさについては前年より向上したものの、全国平均より若干低い水準（いじめを受けた経験が全体の 12%64 人があると回答）

②地域学校協働本部（10/21）について

・さまざまな分野で、地域が学校教育に協力。
・地安推/青ﾊﾟﾄが、登下校の立哨
・鹿ノ台佐保保育園が今回「育友会制度」を無くし、都度募集協力依頼方式に変更。

ホ）ﾏｲﾅﾝﾊﾞｰｶｰﾄﾞ生駒市出張申請受付（市民課）について

・生駒市がﾏｲﾅﾝﾊﾞｰｶｰﾄﾞ申請に際して、出張受付をしてくれるようになりました。

＜今回の経緯について＞

・ｶｰﾄﾞ申請方法や受け取り方法において、市役所に出向かないでも、出張受付を自治会単位で行っていただけるようになっています。
南桜美会の提案を受けて自治連合会では、困り事ｱﾝｹｰﾄ等でもあるとおり足腰の弱い一定数の住民については申請をしたくても困難なｹｰｽがある為、市に対して一括して出張受付の申請をしたいと考えます。

※詳細の日程や場所、時間帯、申請可能人数等については市役所に確認の上で後日案内。

【総務・書記・会計】　（中世古副会長、松川役員）

1. ICT 関連費に係る予算外支出及び補助金齟齬について

・今般、北地区自治会活動支援補助金 20 万円の使途について、自治連合の予算は「鹿ノ台で ICT 事業関連費への充当 15 万円、美鹿の台・鹿畑への分配５万円」として計上していましたが、『校区防災協議会でも秋の総合訓練関連費として 10 万円を北地区活動支援補助金で賄う』予算としていたことが判明し、予算の二重計上となっていました。
予算作成時期のずれや双方の組織的連携がなされていなかったために生じた手違いですが、校区防災協議会では、すでに秋の防災訓練の手配も完了しており、両団体での協議の結果、校区防災協議会での使用を優先することになりました。
・また『鹿ノ台地域 ICT 連携委員会』の活動資金として外部補助金 30 万円を確保する予算を組んでいましたが、外部補助金が（市からの助成事業として）２２万円に止まる見通しとの報告がありました。
※ICT 連携委員会では 20 万円の外部資金確保の内諾を得たが、市の助成事業は対象とならないとされて削除されたことも一因です。この外部資金は３年間継続のため、来期は生きます。
・これらにより、当初予算より ICT 関連費が 10 万円を超える予算外支出と収入不足が発生する事になり、役員会の承認を要することから報告・付議されました。

審議の結果、自治連合会と並立する校区組織団体との連携の在り方や予算編成情報の共有など今回の反省をふまえ早急に改善を図ること及び来期予算でのＩＣＴ関連事業の採算性検討などを条件に役員会全員により承認されました。

・これらの予算収支の齟齬は、予算全体の見直し・調整・今後の節減努力等の対策により対応してまいります。

2. 令和５年度暫定予算作成準備について

・来年度の暫定予算編成方針・策定日程などの説明がありました。

・また、暫定予算申請内容の査定、調整及び全体予算の編成を行うべく例年通り『予算編成小委員会』を設置し構成ﾒﾝﾊﾞｰとして「田口会長、太田副会長、中世古副会長、松川会計担当役員、島原顧問、小竹事務局長」を選任することについて役員会全員が承認しました。

・暫定予算は来年３月の役員会に上程され、５月新役員会で本予算が審議される予定です。

3. ｺﾐﾊﾞｽ10 月度乗車実績について報告がありました。

利用実績は以下表の通りです

８月度			９月度		
乗車人数	運行日数	１日平均	乗車人数	運行日数	１日平均
663 人	14 日	47.4 人	526 人	11 日	47.8 人
10 月度			8～10 月累計		
乗車人数	運行日数	１日平均	乗車人数	運行日数	１日平均
509 人	12 日	42.4 人	1,698 人	37 日	45.9 人

・残念ながら 10 月は計画乗車数 60 人を超えた日がなく、１日平均 42.4 人となりました。

・ｺﾐﾊﾞｽ委員会として、利便性をあげ乗客数の増加を図るため、ｱﾝｹｰﾄの実施、運行時間や運航日の改定、いそかわ・商店街とのｺﾗﾎﾞﾚｰｼｮﾝ等の新たな企画を検討し関係機関と交渉するなど手を尽くして利用促進に取り組んでいます。
住民の方からの提案があれば是非活用致したく、ｺﾐﾊﾞｽ委員会（連合会事務所：0743-79-3510）までご連絡下さい。

・長い誘致活動と準備をへて、ようやく実現した施策です。利用者も高齢者のみならず、車椅子使用者や妊婦・乳児や幼い子ども連れなど幅広い層の方にも利用されており、鹿ノ台の将来を見据えた新たな公共交通機関として来年度以降の本格運行に繋げたく、住民の方々のご協力とご利用をお願いします。

4. 公園の草刈り費用の一部自治会負担について

・令和５年度についての業者からの業務委託費の見積もりを取得しましたが、人件費や諸物価の高騰により大幅な値上げとなっており、生駒市からの公園維持管理委託費では賄えず現行通り、業者による年３回の公園草刈りの継続（生駒市の委託費計算基準は年２回）については、市からの業務委託費で不足する額を自治会で費用分担せざるをえず、11 月の各評議会で意見を聴取し 12 月に集約の上で方針を決めていく予定です。

【防災・防犯・安全】（野崎副会長）

・秋の防災訓練（11/20 日曜日８：00～）について

いよいよ、今月 20 日（日曜日）に開催されます。

『安否確認のためのﾁﾗｼ』と『ｱﾄﾞﾊﾞｯｸ』については、各地区の 11 月評議会の前にそれぞれの集会所に自治会別にお届けしますので、全戸配布をお願い致します。

当日のｽｹｼﾞｭｰﾙに変更はありません。※雨天（降水確率 60%以上）は中止です。

【環境・美化・資源物回収】（中井副会長・東役員）

1. 秋の花の植え替えについて

・１１月５日（土）８：30～作業内容：春花の撤去、除根、土おこし、施肥等
早朝からご協力頂きありがとうございました。

・１１月１９日（土）８：30～（小雨決行：予備日は１１月 20 日（日））
※同じく雨天の場合は７：30 に業者宛連絡の上で各美化推進委員に連絡します。
作業内容：秋花の植え付け
※予備日開催の時は秋の防災訓練と重なりますので、自治会長と防災担当副会長は防災訓練に参加する必要があり、全員参加は出来ません。
よって、美化推進委員と自治会員がﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの方と協力の上で実施願います。

2. 中央公園と運動公園の安全、防犯対策について

・茲許、夕刻及び夜間に公園にﾊﾞｲｸ等で乗り入れて遊んでいるとの声がありました。
・ﾀﾊﾞｺやｺﾞﾐのﾎﾟｲ捨て等もある事から、注意が必要との共有がありました。
・今後も同じような声が続く場合は、防犯ｶﾒﾗの設置や警察への巡回強化等も検討していきます。

3. 長命荘の側面（土手）のｻﾂｷの管理等について

・ｻﾂｷについては、過去に自治連合会が植樹し長命荘に管理を任せた経緯あるものの、誤って　ｻﾂｷを傷つけた事で自治連合会と問題となり、その後の管理が曖昧になっていたもの。
ｻﾂｷにﾂﾙ植物のｸｽﾞのﾂﾀが茂り、道路まで伸びてきている事が住民から問題提起。
・今般、自治連合会より今一度ｻﾂｷを含めた法面の管理を長命荘特に全面的に任せようとするもので、来年度以降、福祉政策課（長命荘）と連合で相談してゆく。今年度は福祉政策課が処理。

【文化・体育・交流・福祉】（太田副会長・江藤委員）

1. 今年度歩こう会の中止および来年度への対応に関する自治会意見について

・2022 年度は『開催中止』となりました。
・来年度以降については、10 月の評議会で『何らかのｲﾍﾞﾝﾄは開催すべき』との声が多かったようですので、更に具体的な話をまとめていく予定をしています。
街の活性化として、前向きな意見を募集しています。
・来年度実施のための準備を十分とるため、今年度中に概要を検討したい。

2. よんにちｻﾛﾝの開催状況について

10 月の開催内容
「居酒屋兆治」を上映し36 名の方が来られました。
１１月の開催予定。
１１月 27 日に「王様と私」を上映予定です。

【連合会事務局】（小竹事務局長）

- **資源物個別回収事業について**

９月の実績については以下の通りでした。

	今年度	前年度	前年同月比
回収量	29,130 ㎏	32,760kg	88.9%
売却代金①	189,490 円	147,880 円	128.1%
市補助金②	114,320 円	129,000 円	88.6%
合計額①＋②	303,810 円	276,880 円	109.7%

９月は前年度より少ない回収量となりました。
貴重な収入源として、引き続き皆様のご協力をお願い致します。

【顧問】（島原顧問）

- **「第７回ｵｰﾀﾑﾌｪｽﾀ２０２２」について**

・10/15～11/1 と 16 日間にわたり 31 のｲﾍﾞﾝﾄが開催され、延べ 3,300 名と大変多くの住民皆様が参加されました。
今年は有観客でのｺﾝｻｰﾄ、子ども出演のｷｯｽﾞﾀﾞﾝｽ、鹿中吹奏学部の演奏等ｺﾛﾅ禍で中止していたｲﾍﾞﾝﾄも再開され、子ども連れの若いご家族からご年配の方まで、多くの方々が参加を楽しんでおられました。開幕式、各種コンサートはネットライブ配信も行いました。展示会を訪れた方々からは素晴らしい出展作品に鹿ノ台住民の文化力の高さを称賛する声が聞かれ、交流を楽しんでおられたのが印象的でした。

ご参加いただきましたすべての皆様に実行委員会関係者一同お礼申し上げます。

【その他連絡事項】

- **「鹿ノ台ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙｼﾆｱｸﾗﾌﾞ」OB の菅沼　眞次郎様より　（中世古副会長）**

・この度、ﾒｼﾞｬｰﾏｸﾚｰﾝ 14 ﾘｰｸﾞｼﾞｬﾊﾟﾝｶｯﾌﾟ親善ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会（関西大会）において結成以来、初めて優勝をする事が出来ました。
ご声援ありがとうございました。

- **「南集会所のﾌｪﾝｽ設置問題」について(宮崎役員、神林役員)**

・南１，２自治会では、南集会所西側のﾌｪﾝｽ設置について評議会合意を得ています。今後、風雨にも耐えられるようなﾌｪﾝｽの見積もり、関係者の最終合意などを行い、本年度中に

問題解決していきます。

- 「百の複合型ｺﾐｭﾆﾃｨ」について（太田副会長）
  - 10/30 に東集会所にて、鹿ノ台東地区での複合型ｺﾐｭﾆﾃｨ活動を立ち上げるべく、生駒市地域ｺﾐｭﾆﾃｨ推進課の方とﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ（以下、略 WS）を実施しました。
    現在、生駒市全体では、鹿ノ台北地区を含め８ヵ所で複合型ｺﾐｭﾆﾃｨの活動がされており、今回新たに６ヵ所の候補があるとの事です。
    実際の活動ﾓﾃﾞﾙは以下のようなﾓﾃﾞﾙがあります。
    ①ｺﾞﾐ捨てﾓﾃﾞﾙ→ｺﾞﾐ出し＋交流
    ②市民ｻｰｸﾙﾓﾃﾞﾙ→にぎわい＋交流、ｻﾛﾝ＋交流（※鹿ノ台北地区で実施中）
    ③地域農園ﾓﾃﾞﾙ→畑＋交流
    ④子育て支援ﾓﾃﾞﾙ→子育て＋交流

  - 第１回 WS 内容
    複合型ｺﾐｭﾆﾃｨ事業概要説明：補助金制度説明、事例紹介、できる事できない事について
    鹿ノ台東地区を知る：ｱﾝｹｰﾄ調査結果報告、交流意識の現状報告
    実習：地域の声を拾う、ｱｲﾃﾞｱ出し

＜今後の予定＞

- 2023 年１月に第２回 WS 開催予定
  今年の６ヵ所の候補ﾒﾝﾊﾞｰが現在行われている複合型ｺﾐｭﾆﾃｨを訪問し意見交換実施。
- 2023 年２月に第３回 WS 開催予定
  各地区を集めて構想発表会（ﾌﾟﾚｾﾞﾝ）実施。
  （１月末迄には、構想概要を練る必要があります）
- 2023 年４月に正式申請

以上

次回自治連合会役員会は 12 月４日（日）９：30～　於　連合事務所（いきいきホール内）

連合事務所（いきいきホール内）
月・水・木・金＜開所時間　9:00～17:00＞